

センターだより

第41号

平成28年4月22日 発行

Aomori Prefectural School Education Center
青森県総合学校教育センター

〒030-0123 青森市大字大矢沢字野田80-2
☎017-764-1997 FAX017-728-6351

所長あいさつ



本年4月に赴任して参りました所長の奈良です。

各学校では、新入学児童生徒や新しく仲間に加わった先生方を迎え、新たな気持ちで新年度の取り組みを進めていることと思います。子どもたちや先生方が、生き生きと楽しい学校生活を送ることができるよう願っております。

さて、現在、社会は人口減少や少子高齢化が急速に進行し、また、高度情報化やグローバル化の進展などにより先行きの見えない時代になっており、これからの時代を切り拓いていく子どもたちには、「生きる力」を身に付けさせることがますます重要となっています。このような中、「人づくり」を担う学校教育の充実のためには、教職員の資質能力の向上が最も重要なことであると思っております。

当センターでは、「子どもたちの未来を創るため、所員の心と力を結集して、学校を支援」することを運営方針に掲げ、教職員の研修や専門的、技術的事項の研究、教育相談及び資料や情報の収集・提供などを行っております。

教職員の研修では、特に授業力向上を重点とし、これからの時代に対応した内容の講座も開設するとともに、当センターの指導主事等が直接学校に出向き校内研修等を支援する「学校等支援講師派遣事業」やメール、電話等で質問に対応する「教科指導等サポート事業」も併せて実施しております。

また、学校の教育活動に役立つ実践的・先導的な研究を行い、その成果は、平成28年11月18日と19日に当センターで行う「あもり教育フェスタ2016」で発表することとしております。お気軽においでいただきたいと思っております。

さらに、喫緊の課題であるいじめや不登校、そして特別支援教育に関しての保護者や教職員に対する相談、情報化の推進に対応したICT活用などの支援を行っております。

当センターホームページでは、開催した講座の様子や研究事業の内容、相談業務の概要等も掲載しておりますので、ご活用いただければと思います。

当センターとしては、今後とも学校の課題解決に向けた研修講座や研究事業、相談事業等の一層の充実に努め、さらに皆様から利用されるセンターを目指してまいりますので、忌憚のないご意見をお寄せいただければ幸いです。

青森県総合学校教育センターの ホームページが一新されました！



講座申込みに新しい動き！

◆各講座開始日の4週間前まで 申込み可能！！

(受講申込みの一斉締切日がなくなりました)

◆Web申込みと同時に受講決定！！

(受講者の選考とその結果通知を行いません！)



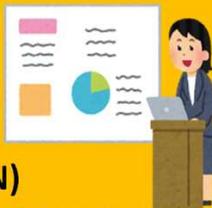
平成27年度の研究成果を アップしました！！

◆研究員研究の報告

研究成果の普及還元のため、研究報告書、実践の手引き、指導資料等を提供しています。ダウンロードしてご活用ください。

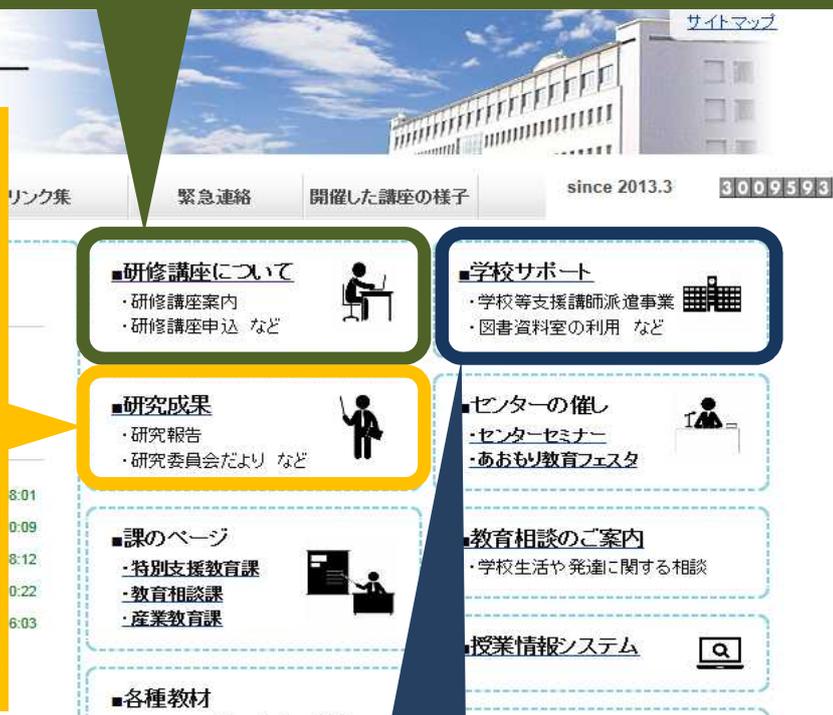
◆プロジェクト研究の報告

研究プロジェクトチームによる研究成果を紹介しています。



◆研究委員会だより(KONKEN)

今年度も発行します。どうぞご覧ください。



学校等支援講師派遣事業

県内の小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校の教育活動を支援するため、校内研修や教育機関及び教育団体が主催する教員や保護者などを対象とする研修会に、講師として指導主事及び県内教職員等を派遣します。

【テーマ例】

○教科・領域・授業改善

- ・学習指導要領に即した教科や領域指導のあり方
- ・道徳教育
- ・キャリア教育
- ・特別支援学校の教育課程

○生徒指導・教育相談

- ・構成的グループ・エンカウンターやソーシャルスキルトレーニング
- ・いじめ、不登校への対応

○情報化への対応

- ・授業におけるICT活用
- ・情報モラル指導

○その他の教育活動

- ・やる気を引き出すコーチングコミュニケーション

※テーマはあくまでも例示です。テーマ例にないものでも申込み可能です。Web申込みの際、具体的な要望事項をお書きください。



教科指導等サポート事業

県内教職員から寄せられる教科指導等についての質問に対して的確な情報を提供し、教職員をサポートします。

☆サポート方法：電話、FAX、電子メール及び訪問



【サポート内容例】

○教科関係

各校種の教育課程にある教科の効果的な指導法など

○教科外

総合的な学習の時間、道徳教育、特別活動、健康・安全教育、生徒指導、教育相談、キャリア教育、進路指導、自立活動、環境教育、国際理解教育、外国語活動、教育の情報化、ICTの効果的活用など

○その他

校内研修の立案と運営など

○研修講座内容

当センター研修講座の内容等についての質問など

申込み方法はWebでご覧ください。

“これからの学力”につながる 特色ある講座のご紹介

C01 21世紀型能力を育成する授業デザイン講座

5月30日

共通内容

21世紀に求められる力とデザイン思考で考える授業デザイン

講師：県総合学校教育センター 指導主事 講義：40分

申込締切
5月2日
お早めに！

基礎基本の習得と思考力の育成「教えて考えさせる授業」の在り方

講師：東京大学大学院 教授 市川 伸一 講義・演習 全日

申込方法は、C01の受講申込入力フォームから入り、更に下記の各教科番号を選択してください。

5月31日各教科の主な内容

C01-1 各教科分科会				
小学校 (国・算・理・社)				
国語 (中学校)	数学 (中学校)	理科 (中学校)	社会 (中学校)	
数学 (高校)	理科 (高校)	地歴・公民 (高校)	農・工・商 (高校)	情報 (高校)
↓				
<分科会> これからの授業づくり				

C01-2	C01-3	C01-4	C01-5	C01-6	C01-7
国語 (高校)	音楽 (中・高)	美術 (中・高)	家庭 (中・高)	保健体育 (中・高)	英語 (中・高)
主体的に「読む」力を育む高等学校国語科授業づくり講座	音楽科の「学びのプラン」～発問から思考を広げる授業づくり～	美術科の「学びのプラン」～発問から思考を広げる授業づくり～	家庭科の「学びのプラン」～発問から思考を広げる授業づくり～	これからの授業を考えよう！中・高等学校保健体育科研修講座（保健分野）	これからの授業を考えよう！中・高等学校英語科研修講座

学校現場で活用できる研究成果をモットーに日々研究に励んでいます！

研究員の研究紹介

菊池 洋平 研究員

(教育相談課 原籍校：むつ市立脇野沢中学校)



研究主題

授業における生徒相互の良好な人間関係づくりについて
－協同学習の実践をとおして－

研究に向けて

授業で良好な人間関係を育むために協同学習という考え方に注目しました。本研究では、学級活動でまず学び合える学級風土作りを行い、その後、教科で協同学習を実施します。

学級の全員が学習し成長することを願うという協同学習の考え方を大切にした研究を目指しています。

研究内容

他者とより良く関わるためにソーシャルスキルトレーニングを行い、チームの意識を高めるチームワークトレーニングを行います。その後、学んだスキルやチーム意識を基盤として各教科の授業で協同学習を行います。実践をとおして、授業における生徒相互の人間関係が良好になることを明らかにしたいと考えています。